

中央区自治協議会だより

10月16日

中央区だよりは
2・3面に
掲載しています

今年度第1号(通算第2号)をお届けします。創刊号(2月20日発行)の趣旨を引き継ぎ、区民の皆さんと行政の「協働の要」となる自治協議会の活動の様子を、今後もお知らせしていく予定です。

今号は、自治協議会も3期目に入り、委員も大幅に替わりましたので、新会長挨拶、新区長挨拶、3部会の今後の活動計画などを中心に紹介します。

自治協議会とは

区民と行政が協働し、地域の特色あるまちづくりを進めるための附属機関で、委員は地域のコミュニティ協議会や公共的団体の代表者、学識経験者、公募委員で構成されます。



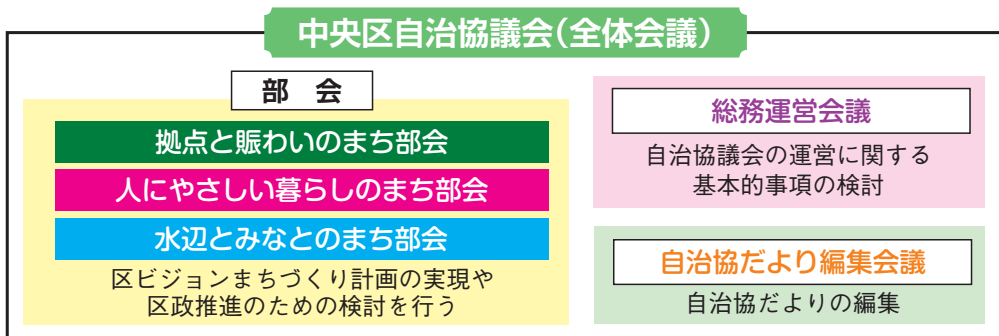
具体的な役割は以下の3つです。

- ①区内の多様な意見の取りまとめ
- ②諮問に対する審議、意見を述べる
- ③必要に応じて提案・提言をする

全体会のほかに3つの部会と2つの会議＝下図＝があり、活動しています。また、「自治協だより編集会議」では次の3本柱を中心に、今後の編集を進めます。

- ①全体会の様子
- ②部会の活動
- ③コミュニティ協議会などの紹介

■中央区自治協議会の構成



中央区自治協議会の今後について

会長 平川 毅彦



平成23年4月で中央区自治協議会も5年目に入りました。委員の入れ替わりはありますが、それぞれ地域社会の運営に長く携わってきたメンバーばかりです。

自分自身の生活する街を中央区、と考えるには広すぎます。小学校区や町内会・自治会の範囲なら、「わたしのまち」という実感を持つことができるかもしれません。しかし、「安心・安全」「教育」「福祉」という課題に際しては、中央区という行政の単位で立ち向かわなければなりません。本自治協議会は、日常生活の場としての地域社会と、行政の単位としての中央区との「結び目」です。市民参加の場としての役割を、これまで以上に明確にしていきたいと思えます。

区長あいさつ

中央区長 仁多見 浩

中央区自治協議会の皆さんには、区民主体のまちづくりを進めるため、区内のさまざまな課題解決に積極的に取り組んでいただいています。

特に、災害に対する備えや超高齢社会への対応など、当面する課題については、地域コミュニティ協議会をはじめとする地域の皆さんとの協働が欠かせません。今後とも、中央区では、区自治協議会や区民の皆さんとの協働を核として、暮らしやすく魅力あふれるまちづくりを目指します。

区ビジョンまちづくり計画とは

「新・新潟市総合計画」の一部である「区ビジョン基本方針」の実施計画に相当します。計画期間は、平成20年度から26年度までの7年間です。

中央区の概要や課題、まちづくりの方針とその実現に向けた具体的な取り組みを示しています。

拠点と賑わいのまち部会

「区ビジョンまちづくり計画事業」より前年度からの会議を踏まえ、特に「まちなか再生」と「新交通システム」などについて市の担当部署から説明を受け、意見交換を行いました。これを踏まえ今後の部会における検討テーマは「賑わい」としました。

自治協議会提案事業については、市民(消費生活者)が商店街へ望むものについてのアンケート実施を検討していきます。

流作場活性化協議会や市役所などが実施した類似の調査を参考として、市民のニーズがどこにあるのか、具体的な

データを基に明らかにしていきたいと考えています。



(座長 長谷川 守英)

人にやさしい暮らしのまち部会

「区ビジョンまちづくり計画」の「人にやさしい暮らしのまち」についての検討を中心に進めていきます。その内容は以下の5つです。

- ①安心・安全なまちづくり
- ②地域のまちづくり
- ③若者や高齢者、障がい者、子育て世帯への支援
- ④快適な環境づくり
- ⑤行政サービスの向上

また、自治協議会提案事業については、民生委員、大学などとの協働による高齢者福祉をテーマとした取り組みを検討中です。

以上と並行して、臨機応変にほかの諸課題も検討していきたいと思えます。今年度においては小中学校の適正配置について部会で論議し、教育委員会と意見交換をしております。



(座長 本間 勉)

水辺とみなとのまち部会

部会の成果として、海岸林育成のモデル地区の指定と海岸林を復元する提案書を提出し、「市営汐見台住宅跡地活用検討委員会」の発足につながりました。

3期目は鳥屋野潟の保全と活用について市民が鳥屋野潟とどう向きあったら良いのか、またその方向性を探るため、環境啓発イベント「とやの物語」への参加、現地視察、基礎調査委託などの事業を計画し、鳥屋野潟に対し高い関心を持っている市民団体、地域団体との意見交換を行いたいと考えています。これらを踏まえながら「鳥屋野潟のあるべき姿」の市民フォーラムの開催につなげ、周遊道路の整備、親水モデルコースの設置、

桜並木の更新、水辺の緑化などの事業が実施されることを目指しております。



(座長 水野 透)

中央区ミーティング

10月20日に開催

市長と中央区自治協議会の委員が、まちづくりなどについて意見交換をします。

傍聴を希望する人は、直接会場へお越しください。

日時 10月20日(木) 午後1時15分から

会場 市役所3階 対策室1・2

傍聴者の定員 先着20人
問い合わせ 地域課広報・広聴係 ☎ 223-7035

区民参加のまちづくり

区自治協議会概要

9月30日(金)に行った第6回の会議では、新公募委員の所属部会、平成24年度における特色ある区づくり事業(案)について議事を行ったほか、部会などの開催概要、(仮称)新潟市アイスアリーナ基本計画(案)、新潟駅周辺整備関連についての報告がありました。

※会議の概要や資料は、市役所本館1階市政情報室で閲覧できるほか、区ホームページ(<http://www.city.niigata.jp/info/chuo/>)に順次掲載します

■次回の開催案内

日時 10月28日(金) 午後3時から
傍聴者の定員 先着20人 会場 市役所6階 講堂

問い合わせ 地域課区政推進係 ☎ 223-7023

※議題は、開催日のおおむね1週間前までに、市役所本庁舎や東出張所、南出張所に掲示するほか、区ホームページに掲載します

公募委員決定

欠員となっていた公募委員が下記の3人に決まりました。(五十音順、敬称略)
曾我幹男、長谷川喜昭、三浦隆

【編集委員】

本間勉(座長)、香田和夫(副座長)
藤田孝一、宮川善徳、鈴木由美子
平川毅彦

【編集後記】

創刊号の「区民の皆さんとの情報共有の場」としての「協議会だより」発行の編集方針を引き継ぎ、今後も区民の皆さんに親しまれる紙面づくりを心掛けたいと思えます。